

仮訳・原文英語

UN High Commissioner for Refugees (UNHCR), *UNHCR Eligibility Guidelines for Assessing the International Protection Needs of Members of Religious Minorities from Pakistan*, January 2017 HCR/EG/PAK/17/019, available at: <https://www.refworld.org/docid/5857ed0e4.html>

パキスタン出身の宗教的少数派の構成員の国際保護の必要性評価に向けた UNHCR の見解

国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR)

2017 年 1 月

HCR/EG/PAK/17/01

(中略)

V. 国際保護を受ける資格

(中略)

潜在的リスクとなる経歴

(中略)

5. シーア派教徒

シーア派教徒は、パキスタンで最大のイスラム教徒の少数派集団とされる。パキスタンの人口に占める割合はおよそ 15～25 パーセントで、多くの異なる民族集団が含まれる³⁶⁵。パキスタンには推定 65 万～90 万人のハザラ民族のシーア派教徒がおり、そのうちおよそ 50 万人はバロチスタン州のクエッタに住んでいるとされる³⁶⁶。アフマディー教徒等の非イスラム教系宗教集団に影響を

³⁶⁵ 中央情報局 [CIA] ワールド・ファクトブックの推定によれば、人口の 96.4 パーセントがイスラム教徒を自認しており、その内 85～90 パーセントがスンニ派、10～15 パーセントがシーア派である。US Central Intelligence Agency, *The World Factbook: Pakistan*, last updated 7 March 2016, <https://www.cia.gov/library/publications/resources/the-world-factbook/geos/pk.html>. パキスタンの 1998 年国勢調査では、人口の 95 パーセントが自分はイスラム教徒であるとしていた。その内 75 パーセントがスンニ派、25 パーセントがシーア派を自認していた。USCIRF, *Annual Report 2016 – Tier 1 CPCs Recommended by USCIRF – Pakistan*, 2 May 2016, <http://www.refworld.org/docid/57307ced15.html>. 「パキスタンのシーア派コミュニティは世界で 2 番目に大きく、それを超えているのはイランだけである。それでも、シーア派はパキスタンの人口の 15 パーセントを占めるに過ぎない。そのほとんどはパンジャブ州に住んでおり、ハイデラバード、カラチおよびペシャワールにもより小規模なコミュニティの居住地があるが、圧倒的多数は部族地域に居住している。」GHRD, *Pakistan: Annual Human Rights Report 2014*, 12 May 2015, <http://www.ghrd.org/what-we-do/reports/human-rights-reports/report/news/detail/News/2014-human-rights-report-pakistan/>, p. 8. また、*ibid.*, p. 14 も参照。

³⁶⁶ MRG, 'Everything Has Shattered' – Rising Levels of Violence against Shi'a in Pakistan, 11 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53c63d930.html>, p.1; HRW, 'We are the Walking Dead': Killings of Shia Hazaras in Balochistan, Pakistan, 30 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53b2748e4.html>, p. 9, citing The Express Tribune, *Who are the Hazara?*, 5 October 2011, <http://tribune.com.pk/story/267225/who-are-the-hazara/>. イスラム教におけるシーア派とスンニ派の分裂の起源は預言者ムハンマドの死と、誰がイスラム教徒のコミュニティを率いるかという問題にまでさかのぼる。About.com, *What's the Difference between Shia and Sunni Muslims?*, 1 December 2015,

及ぼしている、公式に定められた差別的な法的枠組みの規定の多くは、シーア派教徒に対しては適用されないものの、報告によれば、シーア派教徒は宗派間攻撃の主要な標的になっている³⁶⁷。シーア派教徒に対する冒涇法違反の訴えも、2012年から2015年までの期間に「指数関数的に増加した」とされる（セクション III.B 「冒涇法」も参照）³⁶⁸。報告によれば、スンニ過激派武装集団³⁶⁹はシーア派教徒を「異教徒」「異端者」「背教者」とみなしており、死をもって処罰されるべきだと考えている³⁷⁰。シーア派教徒はこのような武装集団による暴力的な宗派間攻撃の対象になっており、またこれらの武装集団は処罰を受けることなく活動できていると報告される³⁷¹。ハザラ民族のシーア派教徒は、目立つことから不均衡に被害を受けやすい立場に置かれていると報告されており、このような脆弱性は、宗派間暴力・攻撃の被害を受けたシーア派教徒に占めるハザラ民族の割合に反映されている³⁷²。その結果、ハザラ民族のシーア派教徒は特に、絶えず恐怖心

http://islam.about.com/cs/divisions/f/shia_sunni.htm; MRG, 'Everything Has Shattered' – Rising Levels of Violence against Shi'a in Pakistan, 11 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53c63d930.html>, p. 1; Canada: Immigration and Refugee Board of Canada, Pakistan: How Shia Muslims Differ from Sunnis; Treatment of Shias, Particularly in Lahore and Multan; Government Response to Violence Against Shia Muslims (2010-December 2013), 9 January 2014, PAK104713.E, <http://www.refworld.org/docid/52eba0284.html>.

³⁶⁷ シーア派教徒を標的とする宗派間攻撃の割合は、2008～2011年には33パーセントであったのに対し、2012～2015年には62パーセントと倍増した。South Asia Terrorism Portal and Institute for Conflict Management, *Shia Killed in Pakistan Since 2001*, 7 August 2016, http://www.satp.org/satporgtp/countries/pakistan/database/Shias_killed_Pakistan.htm; South Asia Terrorism Portal and Institute for Conflict Management, *Sectarian Violence in Pakistan: 1989 – 2015*, 7 August 2016, <http://www.satp.org/satporgtp/countries/pakistan/database/sect-killing.htm>. また、以下も参照：「宗派間暴力に関与する過激派集団は、〔2015年〕中、シーア派の礼拝施設、宗教集会および宗教的指導者を標的とする攻撃を行って数百人の死者を出した。シーア派教徒に対する攻撃についての公的データベースの報告によれば、全国で38回の攻撃がそれぞれ個別に行われ、251人が殺害され316人が負傷している。」United States Department of State, *2015 Report on International Religious Freedom – Pakistan*, 10 August 2016, <http://www.refworld.org/docid/57add84315.html>. また、以下も参照：Jinnah Institute, *State of Religious Freedom in Pakistan*, January 2016, <http://jinnah-institute.org/wp-content/uploads/2016/01/Minority-Report-2016.pdf>, pp. 47-48; PIPS, *Pakistan Security Report 2015: Internal Security Matrix 2015*, January 2016, <http://pakpips.com/downloads/282.pdf>, pp. 7, 20-21, 28; The Global Centre for the Responsibility to Protect, *Pakistan: Ongoing Sectarian Attacks in Pakistan Leave Civilians at Risk of Potential Mass Atrocity Crimes*, 15 August 2015, <http://www.globalr2p.org/regions/pakistan>; GHRD, *Pakistan: Annual Human Rights Report 2014*, 12 May 2015, <http://www.ghrd.org/what-we-do/reports/report/news/detail/News/2014-human-rights-report-pakistan/>, p. 14; Global Voices, *With their Government Silent on Rising Shia Killings, These Pakistanis Are Speaking Up*, 2 March 2015, <https://globalvoices.org/2015/03/02/with-the-government-silent-on-shia-killings-pakistani-activists-raise-their-voice/>; MRG, *Searching for Security: The Rising Marginalization of Religious Communities in Pakistan*, 9 December 2014, <http://www.refworld.org/docid/556eaaf24.html>, p. 19.

³⁶⁸ Jinnah Institute, *Violence Against the Shia Community in Pakistan 2012-2015*, June 2015, <http://jinnah-institute.org/violence-against-the-shia-community-in-pakistan-2012-2015/>.

³⁶⁹ パキスタンのシーア派教徒への攻撃のほとんどについて責任を負っているとされる武装集団は、シバエ・サハバ (SSP)、ラシュカレ・ジャンヴィ (LeJ)、パキスタン・タリバン運動 (TTP)、そして TTP と緊密な関係を有するジュンダラである。セクション V.3.b 「非国家的主体によるシーア派教徒の取扱い」も参照。

³⁷⁰ Jinnah Institute, *State of Religious Freedom in Pakistan*, January 2016, <http://jinnah-institute.org/wp-content/uploads/2016/01/Minority-Report-2016.pdf>, pp. 49-50; HRW, *Dispatches: Pakistan's Shia Hazara under Siege*, 6 October 2014, <https://www.hrw.org/news/2014/10/06/dispatches-pakistans-shia-hazara-under-siege>; HRW, "We are the Walking Dead": Killings of Shia Hazaras in Balochistan, Pakistan, 30 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53b2748e4.html>, pp. 11, 14-15; MRG, 'Everything Has Shattered' – Rising Levels of Violence against Shi'a in Pakistan, 11 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53c63d930.html>, p. 1.

³⁷¹ United States Department of State, *2015 Country Reports on Human Rights Practices – Pakistan*, 13 April 2016, <http://www.refworld.org/docid/57161227c.html>; The Global Centre for the Responsibility to Protect, *Pakistan: Ongoing Sectarian Attacks in Pakistan Leave Civilians at Risk of Potential Mass Atrocity Crimes*, 15 August 2015, <http://www.globalr2p.org/regions/pakistan>; HRW, "We are the Walking Dead": Killings of Shia Hazaras in Balochistan, Pakistan, 30 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53b2748e4.html>, pp. 4-5, 9-18.

³⁷² MRG, *Film: Pakistan's Hazara Shia*, October 2016, <http://stories.minorityrights.org/pakistan-religious-minorities/chapter/212/>. 「特に攻撃の被害を受けやすく、また政府からの保護も限られているのはパキスタンのシーア派ハザラ民族である。ハザラ民族は、目立ちやすい民族的少数派として、またその信仰を理由として宗派間差別を受けている。ほとんどがバロチスタン州クエッタに居住しているハザラ民族は、近年、LeJ や TTP のようなスンニ派武装集団からますます標的とされるようになった。」MRG, *State of the World's Minorities and Indigenous*

を抱きながら生活しているとのことである³⁷³。攻撃の脅迫およびおそれのため、彼らは移動の自由、ひいては生計手段および教育へのアクセスを厳しく制約されているという³⁷⁴。

a) パキスタンにおけるシーア派教徒の状況

政府は、シーア派イスラム教徒を攻撃から保護していないとして、またパキスタンのシーア派教徒に対する暴力的攻撃の責任者を捜査・処罰しないことによって武装組織が咎めを受けることなく活動できるようにしているとして、批判されてきた³⁷⁵。地方当局が一定の状況下でシーア派教

Peoples 2016 – Pakistan, 12 July 2016, <http://www.refworld.org/docid/5796082215.html>. ハザラ民族は、その言語および顔の特徴によって識別可能な民族集団である。ヒューマン・ライツ・ウォッチが 2013 年に報告したところでは、2013 年に殺害されたシーア派教徒の半数近くはハザラ民族だった。HRW, "We are the Walking Dead": Killings of Shia Hazaras in Balochistan, Pakistan, 30 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53b2748e4.html>, p. 2. また、以下も参照: Foreign Policy Journal, *Stemming Shia Hazara Killings in the Islamic State Era*, 9 January 2015, <http://www.foreignpolicyjournal.com/2015/01/09/stemming-shia-hazara-killings-in-the-islamic-state-era/>; Al Jazeera, *Pakistan's Hazara: "It's Like Living in Jail"*, 14 December 2014, <http://www.aljazeera.com/humanrights/2014/12/pakistan-hazara-it-like-living-jail-20141213114655754509.html>.

³⁷³ Jinnah Institute, *State of Religious Freedom in Pakistan*, January 2016, <http://jinnah-institute.org/wp-content/uploads/2016/01/Minority-Report-2016.pdf>, pp. 48.50. 「不処罰の文化はクエッタのハザラ民族コミュニティにトラウマを負わせてきており、安全上の懸念から彼らの住環境は実質的にゲットー化している。2012 年以降、クエッタのハザラ民族は、ハザラ民族が多数派を占める地区であるマリアバードとハザラタウンに活動を限定させることを余儀なくされてきた。その結果、彼らはますます経済的苦境に苦しむようになり、教育への安全なアクセスもほとんど享受できず、移動の自由を深刻に制限されている。」HRW, *Pakistan's Shia Under Attack*, 7 July 2014, <https://www.hrw.org/news/2014/07/07/pakistans-shia-under-attack>. ハザラ民族のシーア派教徒の一人は HRW に対して次のように語った。「今、自分たちの地域から外に出るのは非常に危険になっています。外に出れば、命を大きな危険に晒すこととなります。以前は、商売のためにクエッタの外に出なければならない時は、私たちの多くはバスで出かけていました。でも、それは非常に危険なので、今ではバスを避けるようになっていました。飛行機で移動を余儀なくされているので、非常にお金がかかります。こうした理由から、私たちはものすごく苦しんできたのです。」ハザラ民族のシーア派教徒のもう一人も、「私たちがハザラタウンの外に出るのは実質的に不可能ですし、そんなことをすれば相当命がけの行為になります」と述べた。HRW, "We are the Walking Dead": Killings of Shia Hazaras in Balochistan, Pakistan, 30 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53b2748e4.html>, p. 42. また、以下も参照: Foreign Policy Journal, *Stemming Shia Hazara Killings in the Islamic State Era*, 9 January 2015, <http://www.foreignpolicyjournal.com/2015/01/09/stemming-shia-hazara-killings-in-the-islamic-state-era/>; MRG, 'Everything Has Shattered' – Rising Levels of Violence against Shi'a in Pakistan, 11 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53c63d930.html>, p. 1.

³⁷⁴ 「シーア派である民族的少数派ハザラ民族の構成員は、パロチスタン州クエッタで差別と暴力の脅しに直面し続けた。メディアの報道その他の情報源によると、彼らはクエッタに飛び地のように存在する 2 か所のハザラ民族居住地の外では自由に移動することができない。これらの飛び地では日用品は暴騰した価格でしか入手することができず、ハザラ民族からは、就労先を見つけたり高等教育に進学したりすることができないと報告されている。また、ID カードや旅券の発給に関して政府機関がハザラ民族を差別しているとの主張もあった。当局は、暴力的事件を誘発するのを避けるため、シーア派の宗教的行進をハザラ民族の飛び地内に限定した。」United States Department of State, *2015 Country Reports on Human Rights Practices – Pakistan*, 13 April 2016, <http://www.refworld.org/docid/57161227c.html>. また、Jinnah Institute, *State of Religious Freedom in Pakistan*, January 2016, <http://jinnah-institute.org/wp-content/uploads/2016/01/Minority-Report-2016.pdf>, pp. 48-50 も参照。パキスタンのハザラ民族のシーア派教徒については、ヒューマン・ライツ・ウォッチが、「移動経路も、買い物のための移動も、学校運営も、通勤も、安全なものはない」と報告している。"We are the Walking Dead": Killings of Shia Hazaras in Balochistan, Pakistan, 30 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53b2748e4.html>, p. 5.

³⁷⁵ CERD, *Concluding Observations on the Combined Twenty-First to Twenty-Third Periodic Reports of Pakistan*, 3 October 2016, http://tbinternet.ohchr.org/_layouts/treatybodyexternal/Download.aspx?symbolno=CERD/C/PAK/CO/21-23&Lang=En, para. 15. The Nation, *Shia Persecution Continues to Spiral in Pakistan as the State Acquiesces to Genocidal Violence*, 22 February 2016, <http://nation.com.pk/blogs/22-Feb-2016/shia-persecution-continues-to-spiral-in-pakistan-as-the-state-acquiesces-to-genocidal-violence>; HRW, *World Report 2016 – Pakistan*, 27 January 2016, <http://www.refworld.org/docid/56bd99299.html>; Amnesty International, *Pakistan: Attack on Ismaili Shi'a Muslims in Karachi is Product of "Climate of Impunity"*, 13 May 2015, <http://www.refworld.org/docid/5555c2bb4.html>; IFHR and the HRC, *Minorities under Attack: Faith-Based Discrimination and Violence in Pakistan*, 10 March 2015, <http://www.refworld.org/docid/552cd9bd24.html>. 人権擁護活動家の Ali Raza は、「シーア派が最も多く標的とされて

徒のために追加的な警護措置を提供しようと努力してきたにもかかわらず、シーア派教徒にとっての治安状況は改善されていないと報じられる³⁷⁶。バロチスタン州の民生部門の法執行当局は、「過激派による攻撃および宗派間闘争の問題に対処することへの無力感と能力の欠如」を表明したという³⁷⁷。警察が現場にいたときでさえ、攻撃を止めることはできなかったと報告されている。アナリストの説明によれば、当局はシーア派教徒への暴力および差別に対して無関心で無能力であり、加担さえしている³⁷⁸。シーア派教徒は、当局に対して保護・警護の改善を要求する大規模

いる都市としてはカラチ、クエッタ、ペシャワールなどがあります。これらの都市は、襲撃者が、法執行機関をまったく恐れることなく、この包囲されたコミュニティを容易に攻撃し得る場所なのです」と説明している。Pakistan Today, *Hazara Shia Genocide and the Evils We Don't See*, 6 June 2015, <http://www.pakistantoday.com.pk/2015/06/06/national/hazara-shia-genocide-and-the-evils-we-dont-see/>. また、GHRD, *Pakistan: Annual Human Rights Report 2014*, 12 May 2015, <http://www.ghrd.org/what-we-do/reports/report/news/detail/News/2014-human-rights-report-pakistan/>, pp. 14-15 も参照。「シーア派ハザラ民族の組織的殺害はジェノサイドのあらゆる特徴を備えているが、歴代のパキスタン政府はそのような捉え方で対応してこなかった。」Foreign Policy Journal, *Stemming Shia Hazara Killings in the Islamic State Era*, 9 January 2015, <http://www.foreignpolicyjournal.com/2015/01/09/stemming-shia-hazara-killings-in-the-islamic-state-era/>. 「イランから南西バロチスタン州のタフタンに向かっていたシーア派巡礼者のバスの車列に対して〔2014年1月21日〕に行われた攻撃により、少なくとも巡礼者22人が殺害され、他に数十人が負傷した。政府はこの事件で1人の容疑者も逮捕していない。」The Diplomat, *Pakistan's Shia Under Attack, The Government Is Failing to Act to Prevent the Slaughter of Balochistan Shia*, 5 July 2014, <http://thediplomat.com/2014/07/pakistans-shia-under-attack/>. 「パキスタンおよびバロチスタン州の当局は、2008年以降、シーア派教徒への攻撃に関係した容疑者を数十人逮捕してきたと主張するが、何らかの犯罪で起訴されたと報告された者は一握りに過ぎない。」HRW, *Pakistan's Shia Under Attack*, 7 July 2014, <https://www.hrw.org/news/2014/07/07/pakistans-shia-under-attack>. 処罰が行われていないという訴えは、過激派武装組織の指導者に関わる事件にも及ぶ。「2002年以降、LeJの作戦責任者はマリク・イスハクが務めてきた。イスハクは、およそ70人（ほとんどはシーア派教徒）を殺害した約44件の攻撃に関与した罪を問われてきたが、証人に対する暴力や脅迫の訴えがなされ、裁判官の間に恐怖が広がる中、一度も有罪判決を言い渡されず、これらの事件のうち40件ですべての嫌疑について無罪とされてきた。イスハクを司法の裁きに委ねられないことは、パキスタンの刑事司法制度が深刻な機能不全に陥っていること、そしてこのような機能不全の結果として不処罰が蔓延していることを明確に示している。」HRW, *"We are the Walking Dead": Killings of Shia Hazaras in Balochistan, Pakistan*, 30 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53b2748e4.html>, p. 4. クエッタの警察署長は、ヒューマン・ライツ・ウォッチに対し、警察は「LeJによる過激派の暴力・攻撃との闘いに関して顕著な成功をまったく」収められてこなかったと認めたという。Ibid., p. 48. シア派教徒は、HRWに対し、メディアや警察は実行犯とされた武装集団の構成員の身元を明らかにしながら、その代わりに事件報道では「不明」または「特定された」として報告することが多いと述べた。Ibid., p. 49. また、ibid., pp. 4, 13-16, 47 も参照。マリク・イスハクとその2人の息子は、2015年7月29日、複数の殺人容疑で逮捕された3人を移送していた警察の護送車両が武装集団に襲撃された後、警察によって殺害されたと報告される。The Global Centre for the Responsibility to Protect, *Pakistan: Ongoing Sectarian Attacks in Pakistan Leave Civilians at Risk of Potential Mass Atrocity Crimes*, 15 August 2015, <http://www.globalr2p.org/regions/pakistan>.

³⁷⁶ 2013年6月にバロチスタン州で新政権が発足して以降、治安部隊は、クエッタにおけるハザラ民族のシーア派教徒とイランに向かうシーア派巡礼者のための警備を若干強化してきたとされる。しかし、2014年1月にイランからの巡礼者を乗せたバスが攻撃されてハザラ民族の28人が殺害された後は、政府はバスの運営を停止することによって対応したという。同様に、少なくとも24人のシーア派巡礼者が殺害された2014年6月の事件への対応として、政府は、陸路のルートを確認することは不可能であるため、空路または海路を含む別の移動手段を見つけるよう提案することで対応したという。HRW, *"We are the Walking Dead": Killings of Shia Hazaras in Balochistan, Pakistan*, 30 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53b2748e4.html>, pp. 4, 41. また、HRCF, *State of Human Rights in 2014*, March 2015, <http://hrcf-web.org/hrcfweb/data/HRCF%20Annual%20Report%202014%20-%20English.pdf>, p. 112 も参照。

³⁷⁷ HRW, *"We are the Walking Dead": Killings of Shia Hazaras in Balochistan, Pakistan*, 30 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53b2748e4.html>, p. 47. また、ibid., pp. 48-49 も参照。パキスタン人権委員会のアースマ・ジャハンギール議長は、アルジャジーラに次のように語ったという。「ハザラ民族は厳しい脅威の下に置かれています。宗派的強硬派団体がバロチスタン州に根を下ろす中で、政府は手をこまねくしかないように見えます。このような団体が外部・内部の機関から支援を受けていることは明らかです。確たる証拠はありませんが、そのことを強くうかがわせる兆候はあります。」Al Jazeera, *Pakistan's Hazara: "It's Like Living in Jail"*, 14 December 2014, <http://www.aljazeera.com/humanrights/2014/12/pakistan-hazara-it-like-living-jail-2014123114655754509.html>.

³⁷⁸ 「共犯関係にあるからか、それとも統一的な戦略が欠如しているからかにかかわらず、バロチスタン州の政府と治安部隊は、状況が改善するという希望をほとんどもたらしていない。市内全域で展開されている警察および

な抗議活動を行ってきた³⁷⁹。

2013年2月にクエッタでハザラ民族コミュニティを標的とした攻撃（少なくとも84人が殺害されたと報告される）が行われた後、最高裁判所は手続を開始して特にバロチスタン州の検事総長と法務官を召喚し、この攻撃の状況および当局の対応について説明を求めた³⁸⁰。イフティカル・チョードリー最高裁長官は、命令書の中で「住民とその財産の保護に関する政府の惨憺たる失敗」があったと結論づけたと報じられる。報告によれば、最高裁は被害者に対する即時補償を命じるとともに、政府に対し、法と秩序の回復のための計画を作成するよう命令した³⁸¹。

b) 非国家的主体によるシーア派教徒の取扱い

パキスタンのシーア派教徒への攻撃のほとんどについて責任を負っているとされる武装集団は、アフレ・スンナト・ワル・ジャマート (ASWJ) (旧称シパエ・サハバ (SSP))³⁸²、ラシュカレ・ジャンヴィ (LeJ)³⁸³、パキスタン・タリバン運動 (TTP)、そして TTP と緊密な関係を有するジ

边境警備隊の活動は、よく言ってもその場しのぎのものであり、スンニ過激派の影響力を削ぐことにほぼ失敗してきた。」 Foreign Policy Journal, *Stemming Shia Hazara Killings in the Islamic State Era*, 9 January 2015, <http://www.foreignpolicyjournal.com/2015/01/09/stemming-shia-hazara-killings-in-the-islamic-state-era/>. 「このような暴力に対するパキスタン政府の対応は、無能さ、無関心さ、あるいは治安部隊その他の国の要員が過激派と共犯関係にある可能性を示唆するものである。[...] パキスタンのメディアの報道によると、政府は、[2014年]6月9日の虐殺前に諜報機関から出されていた、攻撃が差し迫っているという警告を無視した。」チョードリー・ニサル・アリ・カーン内相は、この攻撃への対応として、シーア派の巡礼者がクエッタからイラン国境まで陸路で移動することを、このルートの「安全を完全に確保する」ことは不可能だとして禁じたとされる。HRW, *Pakistan's Shia Under Attack*, 7 July 2014, <https://www.hrw.org/news/2014/07/07/pakistans-shia-under-attack>. 「政府がこのような攻撃を抑止できていないことに関する」[...] 最良の説明は、国と治安機関が犯罪的なほど無能であり、自国民に対して基本的な安全も保障する力がないということだ。[...] もっと皮肉に説明するなら、国は一つまり治安組織、諜報機関および準軍事組織は—共犯者だということになる。」 Al Jazeera, *Pakistan's Hazara Shias Living under Siege*, 18 Jan 2013, <http://www.aljazeera.com/indepth/features/2013/01/2013117124512947691.html>. 2014年11月にはある警察官が、拘禁中のシーア派イスラム教徒を、冒とく的発言を行ったとして斧で殺害したとされる。USCIRF, *Annual Report 2015 – Tier 1 CPCs Recommended by USCIRF: Pakistan*, 1 May 2015, <http://www.refworld.org/docid/554b356077.html>; Radio Free Europe/Radio Liberty, *Pakistani Police Officer Kills Blasphemy Suspect with Axe*, 6 November 2014, <http://www.refworld.org/docid/548ea84215.html>.

³⁷⁹ Dawn, *Protests Erupt in Quetta over Hazara Killings*, 8 June 2015, <http://www.dawn.com/news/1186757>; BBC, *Quetta: Shia Hazaras Refuse to Bury Pakistan Bomb Dead*, 18 February 2013, <http://www.bbc.com/news/world-asia-21495975>.

³⁸⁰ パキスタン最高裁判所は、憲法にしたがって、「いずれかの基本的権利の行使に関して公共の重要性がある問題」について、強制力のある命令を発する固有の権限（職権発動措置 *suo moto action*）を有する。Pakistan, *Constitution of the Islamic Republic of Pakistan* (as amended as at January 2015), 10 April 1973, <http://www.refworld.org/docid/47558c422.html>, Article 184.

³⁸¹ その後、「ハザラ民族コミュニティの構成員を保護するための更なる措置」に関してバロチスタン州当局から提出された追加報告に対し、最高裁判所は「この報告書は、満足のいかないものであるばかりか、戦慄すべきものである」と述べたと報じられる。最高裁はまた、「一見したところ、諜報機関は職務遂行を怠ったか、情報を警察および法執行機関と共有しなかったかのいずれかである」と判示したという。HRW, *"We are the Walking Dead": Killings of Shia Hazaras in Balochistan, Pakistan*, 30 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53b2748e4.html>, p. 51. ヒューマン・ライツ・ウォッチが2014年6月に報告したところによれば、イフティカル・チョードリー最高裁長官が2013年12月に職を退いて以来、これらの命令については何のフォローアップも行われていない。Ibid., p. 51 参照。

³⁸² シパエ・サハバ (SSP) は1985年に結成され、スンニ派イスラム教を攻撃的なやり方で推進してきたとされる。SSPは2002年にパキスタンで禁止されたが、アフレ・スンナト・ワル・ジャマート (ASWJ) として再建された後、2012年にあらためて禁止指定を受けた。MRG, *'Everything Has Shattered' – Rising Levels of Violence against Shi'a in Pakistan*, 11 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53c63d930.html>, p. 2; HRW, *"We are the Walking Dead": Killings of Shia Hazaras in Balochistan, Pakistan*, 30 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53b2748e4.html>, p. 10.

³⁸³ ラシュカレ・ジャンヴィ (LeJ) は、SSP運動からの分派団体として設立されたとされ、パキスタンをスンニ派

ジュンダラ³⁸⁴である。アナリストは、一般市民に対する宗派間攻撃の脅威は特にシーア派コミュニティにとって増大しつつあると強調してきた³⁸⁵。報告によれば、シーア派集団を標的とした宗派間暴力は少なくとも 2012 年以降増加しており³⁸⁶、攻撃の際には主としてシーア派である一般の人々が標的とされている³⁸⁷。武装集団は、学校、商店街・市場、バスその他の乗り物など、シーア派教徒が大勢集まる場所で自爆犯や手榴弾による攻撃を行ってきたと報じられる。これらの武装集団は、シーア派の巡礼者がイランとの間を行き来する際に攻撃を仕掛けてきたとされるほか、特に礼拝時間中のモスクや宗教的祭礼（特にシーア派が聖なるムハッラム月に行うアシュラ行進）を標的にしてきたという³⁸⁸。医師、弁護士、政治家、著名な実業家および地元商人をはじめとす

国家に変容させることを目的としていると報じられる。2001 年、LeJ は宗派間暴力を誘発しているとしてパキスタンで禁止指定を受けた。MRG, *'Everything Has Shattered' – Rising Levels of Violence against Shi'a in Pakistan*, 11 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53c63d930.html>, p. 2. LeJ の言説は反シーア派・反イラン的であるとされる。「TTP がパキスタンへの攻撃を激化させるにつれて、LeJ は、バロチスタン州において、またより重大なことであるが、パキスタンの中でも有力かつ富裕な州であり、LeJ が確立した地位を築いておりその発祥の地でもあるパンジャブ州において、TTP の主要な軍事的提携相手として台頭してきた。」HRW, *"We are the Walking Dead": Killings of Shia Hazaras in Balochistan, Pakistan*, 30 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53b2748e4.html>, pp. 3-4.

³⁸⁴ パキスタン・タリバン運動 (TTP) はシーア派イスラム教徒を標的とした殺害に関係があると考えられており、カラチで発生した 2 件の爆破事件について犯行声明を出した 2013 年末以降、それはきわめて顕著になった。MRG, *'Everything Has Shattered' – Rising Levels of Violence against Shi'a in Pakistan*, 11 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53c63d930.html>, p. 2; HRW, *"We are the Walking Dead": Killings of Shia Hazaras in Balochistan, Pakistan*, 30 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53b2748e4.html>, pp. 11-12. TTP と緊密な関係を有するジュンダラもシーア派教徒に対する攻撃を実行してきたとされ、2015 年に行われた複数のシーア派教徒への攻撃について犯行声明を出している。ジュンダラは 2014 年 11 月にイスラム国を支持すると誓ったという。Jamestown Foundation, *Growing Islamic State Influence in Pakistan Fuels Sectarian Violence*, 26 June 2015, <http://www.refworld.org/docid/559d00ea4.html>.

³⁸⁵ Jinnah Institute, *State of Religious Freedom in Pakistan*, January 2016, <http://jinnah-institute.org/wp-content/uploads/2016/01/Minority-Report-2016.pdf>, pp. 47-51; The Global Centre for the Responsibility to Protect, *Pakistan: Ongoing Sectarian Attacks in Pakistan Leave Civilians at Risk of Potential Mass Atrocity Crimes*, 15 August 2015, <http://www.globalr2p.org/regions/pakistan>; CRSS, *Annual Security Report, January – December 2015*, <http://crss.pk/wp-content/uploads/2010/07/CRSS-Annual-Security-Report-2015.pdf>, p. 53. 近年、少なくとも部分的にはイスラム国がパキスタンにおいて存在感を確立したことを理由として、シーア派教徒に対する攻撃の件数が顕著に増加していると指摘する声もある。「従来、反シーア派の武装作戦の先頭に立っていたのは、シパエ・サハバ、ラシュカレ・ジャンヴィ (LeJ)、ジュンダラなど禁止指定を受けているスンニ派武装集団で、いずれもタリバン複合体であるパキスタン・タリバン運動 (TTP—パキスタン系タリバン) と密接に関連していた。しかし、パキスタンにおけるジハード派の情勢にイスラム国が到来したことで、反シーア派の暴力件数が急増している。これは、部分的には、LeJ やジュンダラのような Takfiri ジハード派集団が、反シーア派の姿勢が著しいイスラム国と同盟を結んだことの結果である。」Jamestown Foundation, *Growing Islamic State Influence in Pakistan Fuels Sectarian Violence*, 26 June 2015, <http://www.refworld.org/docid/559d00ea4.html>. また、Foreign Policy Journal, *Stemming Shia Hazara Killings in the Islamic State Era*, 9 January 2015, <http://www.foreignpolicyjournal.com/2015/01/09/stemming-shia-hazara-killings-in-the-islamic-state-era/> も参照。

³⁸⁶ 安全保障調査研究センター (CRSS) が報告している数値が示すところでは、2013 年から 2015 年にかけて、シーア派教徒に対する宗派間暴力の事件数は計 530 件だった (ハザラ民族のシーア派教徒に対する 257 件を含む)。ただし、CRSS の指摘によれば、報告されている事件のうちハザラ民族のシーア派教徒に対するものの大多数 (257 件中 206 件) は 2013 年に起きたものである。Centre for Research and Security Studies, *Annual Security Report, January – December 2015*, <http://crss.pk/wp-content/uploads/2010/07/CRSS-Annual-Security-Report-2015.pdf>, p. 53.

³⁸⁷ Foreign Policy Journal, *Stemming Shia Hazara Killings in the Islamic State Era*, 9 January 2015, <http://www.foreignpolicyjournal.com/2015/01/09/stemming-shia-hazara-killings-in-the-islamic-state-era/>; HRW, *"We are the Walking Dead": Killings of Shia Hazaras in Balochistan, Pakistan*, 30 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53b2748e4.html>, p. 1. カラチに事務所を置くヒューマン・ライツ・ウォッチ・パキスタンの代表、アリ・ダヤン・ハッサンはアルジャジーラに対して次のように語った。「これは一方的な暴力です。本質的にはスンニ派武装集団、主としてシパエ・サハバ (SSP) やラシュカレ・ジャンヴィがシーア派を標的として行っているもので、日常生活を送っている普通のシーア派教徒が標的にされています。彼らは武装集団の構成員ではありません。[...] 標的にされているのは普通の人々なのです。」Al Jazeera, *Pakistan's Hazara Shias Living Under Siege*, 18 January 2013, <http://www.aljazeera.com/indepth/features/2013/01/2013117124512947691.html>.

³⁸⁸ United States Department of State, *2015 Report on International Religious Freedom – Pakistan*, 10 August 2016, <http://www.refworld.org/docid/57add84315.html>; The Global Centre for the Responsibility to Protect, *Pakistan: Ongoing*

るシーア派の専門職や役人を標的とした殺害も行われてきたと報告される³⁸⁹。

2012～2015年の期間に宗派間攻撃で死亡したシーア派教徒の人数は、2008～2011年の714人から1,270人に増加したという³⁹⁰。2016年1月から11月下旬にかけては宗派間攻撃によって24人

Sectarian Attacks in Pakistan Leave Civilians at Risk of Potential Mass Atrocity Crimes, 15 August 2015, <http://www.globalr2p.org/regions/pakistan>; HRCP, *State of Human Rights in 2014*, March 2015, <http://hrcp-web.org/hrpweb/data/HRCP%20Annual%20Report%202014%20%20English.pdf>, pp. 111-112, 135-136; The Express Tribune, *300,000 People Have Left Balochistan: HCRP*, 15 October 2014, <http://tribune.com.pk/story/775747/300000-people-have-left-balochistan-hrcp/>; The Diplomat, *Pakistan's Shia Under Attack, The Government is Failing to Act to Prevent the Slaughter of Balochistan Shia*, 5 July 2014, <http://thediplomat.com/2014/07/pakistans-shia-under-attack/>; HRW, *"We are the Walking Dead": Killings of Shia Hazaras in Balochistan, Pakistan*, 30 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53b2748e4.html>, pp. 38-40; MRG, *'Everything Has Shattered' – Rising Levels of Violence against Shi'ite in Pakistan*, 11 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53c63d930.html>, p. 2; PIPS, *Pakistan Security Report 2014*, http://pakpips.com/annual_report.php.

³⁸⁹ 「[2015年3月21日]、身元不明の襲撃者がグジュランワラでシーア派の宗教学者 Syed Mazahir Ali Bukhari を殺害した。[2015年2月27日]、カラチのオランギ・タウンで、身元不明の襲撃者がシーア派の病院の従業員2人を射殺した。[2015年5月9日]、カラチのノース・ナジマバード地区で、正体不明の武装集団がシーア派のホームオパシー医アンワール・アリ・アビディを撃った。[2015年8月28日]、シーア派教徒である Syed Ameer Hyder Shah 弁護士が、カラチのグルシャネ・イクバル地区で、車に乗っていたところを襲撃者に殺害された。」United States Department of State, *2015 Report on International Religious Freedom – Pakistan*, 10 August 2016, <http://www.refworld.org/docid/57add84315.html>. また、以下も参照：Pakistan Today, *Hazara Shia Genocide and the Evils We Don't See*, 6 June 2015, <http://www.pakistantoday.com.pk/2015/06/06/national/hazara-shia-genocide-and-the-evils-we-dont-see/>; HRCP, *State of Human Rights in 2014*, March 2015, <http://hrcp-web.org/hrpweb/data/HRCP%20Annual%20Report%202014%20%20English.pdf>, pp. 48, 58; Let Us Build Pakistan, *Shia Doctors' Genocide Database: 18 Shia Doctors Target Killed in Pakistan From 1 Jan 2014 to 10 Jan 2015*, 10 January 2015, <https://lubpak.com/archives/330424>; MRG, *'Everything Has Shattered' – Rising Levels of Violence against Shi'ite in Pakistan*, 11 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53c63d930.html>, p. 3; The Washington Post, *Sectarian Killings Soar in Pakistan, Raising Fears of Regional Spillover*, 15 January 2014, https://www.washingtonpost.com/world/sectarian-killings-soar-in-pakistan-raising-fears-of-regional-spillover/2014/01/15/14467cbc-7a1c-11e3-8963-b4b654bcc9b2_story.html.

³⁹⁰ 報告された死者数を年ごとに示すと、399人(2012年)、504人(2013年)、116人(2014年)、251人(2015年)である。South Asia Terrorism Portal and Institute for Conflict Management, *Shia Killed in Pakistan Since 2001*, 7 August 2016, http://www.satp.org/satporgtp/countries/pakistan/database/Shias_killed_Pakistan.htm; South Asia Terrorism Portal and Institute for Conflict Management, *Sectarian Violence in Pakistan: 1989 – 2015*, 7 August 2016, <http://www.satp.org/satporgtp/countries/pakistan/database/sect-killing.htm>. この出典に示された2013年～2015年10月の事件については、UNHCRが他の公的情報源を参照して確認済みである。ジンナー研究所の報告によれば、2012年1月から2015年6月にかけて「爆破および標的を絞った攻撃の件数は前例のない水準に達し、爆発によって1,304人[のシーア派教徒]が殺害されたほか、601人が標的を絞った殺害の犠牲になった。」Jinnah Institute, *Violence Against the Shia Community in Pakistan 2012-2015*, June 2015, <http://jinnah-institute.org/violence-against-the-shia-community-in-pakistan-2012-2015/>. ヒューマン・ライツ・ウォッチは、シーア派教徒の殺害が少なくとも2012年には450件に上っており、2013年には400件に上ったことを記録している。HRW, *"We are the Walking Dead": Killings of Shia Hazaras in Balochistan, Pakistan*, 30 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53b2748e4.html>, p. 1. MRGの報告によれば、市民社会組織のネットワークが記録したシーア派教徒への攻撃件数は他の関係機関が報告している件数よりも多いが、これは、これらの市民社会組織は地元メディアで報じられなかった事件も記録していることが主な理由である。たとえば国際イマーム・フセイン評議会 (International Imam Hussain Council) は、2013年に標的を絞った攻撃および爆破で殺害されたシーア派教徒の合計人数を675人と報告しており、負傷者数は1,061人としている。MRG, *'Everything Has Shattered' – Rising Levels of Violence against Shi'ite in Pakistan*, 11 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53c63d930.html>, p. 2. 2015年に起きた、シーア派教徒に対する大規模な攻撃をいくつか挙げるとすれば、次の通りである。

- 2015年12月13日、FATA [連邦直轄部族地域] クーラム管区のパラチナルにある、主としてシーア派教徒が居住している地域の市場で爆弾が爆発し、少なくとも23人が殺害され、少なくとも30人が負傷した。The Express Tribune, *At Least 23 Killed, 30 Injured in Parachinar Blast*, 13 December 2015, <http://tribune.com.pk/story/1009233/four-dead-several-wounded-in-parachinar-blast/>.
- 2015年10月23日、シンド州ジャコババードで、シーア派のアシュラ祭の宗教的行進を標的とした自爆犯による攻撃で、少なくとも22人のシーア派教徒が死亡し、30人が負傷した。Al Jazeera, *Deaths as Suicide Bomber Targets Shias in Pakistan*, 23 October 2015, <http://www.aljazeera.com/news/2015/10/deadly-blast-hits-shia-ashura-procession-pakistan-151023155325944.html>; BBC News, *Pakistan Unrest: Suicide Bomber Kills Shia Marchers in Jacobabad*, 23 October 2015, <http://www.bbc.com/news/world-asia34622989>.
- 2015年5月13日、カラチで礼拝に向かっていたイスマイル派のシーア派教徒のバスを戦闘員が襲撃し、少

のシーア派教徒が殺害され、3人が負傷したと報じられる³⁹¹。シーア派教徒に対する攻撃はパキスタン全域で報告されてきた³⁹²。反シーア派のヘイトスピーチは社会のあらゆる層で蔓延しているとされる³⁹³。報告によれば、過激派集団はシーア派教徒の殺害を公然と呼びかけ³⁹⁴、恐怖を植

なくとも43人を殺害して13人を負傷させた。BBC, *Pakistan Gunmen Kill 45 on Karachi Ismaili Shia Bus*, 13 May 2015, <http://www.bbc.com/news/world-asia-32717321>; The Telegraph, *Gunmen Kill 43 Shia Muslims on Pakistan Bus*, 13 May 2015, <http://www.telegraph.co.uk/news/worldnews/asia/pakistan/11601832/Gunmen-kill-43-Shia-Muslims-on-Pakistan-bus.html>.

- 2015年2月13日、ペシャワルのシーア派モスクが自爆用爆弾を抱えた戦闘員らに襲撃され、推定で19人が死亡、40人が負傷した。The Guardian, *Explosions and Gunfire at Pakistan Prayer Hall*, 13 February, 2015, <http://www.theguardian.com/world/2015/feb/13/deadly-fighting-breaks-out-pakistan-mosque-peshawar>.
- 2015年1月30日、シンド州で、人々が礼拝のために集まっていたシーア派のモスクが爆破され、少なくとも40人が殺害されて50人が負傷した。BBC, *Pakistan Shia Mosque Blast in Shikarpur Kills Dozens*, 30 Jan 2015, <http://www.bbc.com/news/world-asia-31056086>; UN Ad Hoc Committee on Refugees and Stateless Persons, *UN Chief Condemns Deadly Bomb Attack on Shia Mosque in Southern Pakistan*, 30 January 2015, <http://www.refworld.org/docid/54d21e994.html>.

³⁹¹ 数字は2016年1月から11月27日までのもの。South Asia Terrorism Portal and Institute for Conflict Management, *Shia Killed in Pakistan Since 2001*, updated as at 27 November 2016, http://www.satp.org/satporgtp/countries/pakistan/database/Shias_killed_Pakistan.htm; South Asia Terrorism Portal and Institute for Conflict Management, *Sectarian Violence in Pakistan: 1989 – 2015*, updated as at 23 October 2016, <http://www.satp.org/satporgtp/countries/pakistan/database/sect-killing.htm>.

³⁹² 「パキスタンにおける反シーア派暴力はいまや全国的に広がっている。しかし、主たる暴力の多発地域は、引き続きクエッタ、カラチ、クラーラ管区、ギルギット・バルチスタン地域およびデライスマイルカーンである。」Jinnah Institute, *State of Religious Freedom in Pakistan*, January 2016, <http://jinnah-institute.org/wp-content/uploads/2016/01/Minority-Report-2016.pdf>, p. 48; PIPS, *Pakistan Security Report 2015: Internal Security Matrix 2015*, January 2016, <http://pakpips.com/downloads/282.pdf>, pp. 21-22, 28. 2013年～2015年10月の期間について、南アジア・テロリズム・ポータル (SATP) のウェブサイトには、攻撃発生場所として、ボラン、クエッタ、Changhai およびマストゥング (バロチスタン州)、ラウルピンディ、グジュランワラ、バツカルおよびムルターン (パンジヤブ州)、ペシャワル、ハングおよびギルギット (ハイバル・パフトゥンハー州)、カラチ、ジャコババードおよびシカルプル (シンド州)、オーラクザイ [訳注: 原文は Orazaki だが Orakzai の間違い] およびパラチナル (FATA) が列挙されている。2013年～2015年10月に起きた事件として SATP が挙げているものについては、UNHCR が他の公的情報源を参照して確認済みである。South Asia Terrorism Portal and Institute for Conflict Management, *Shia Killed in Pakistan Since 2001*, 25 October 2015, http://www.satp.org/satporgtp/countries/pakistan/database/Shias_killed_Pakistan.htm; South Asia Terrorism Portal and Institute for Conflict Management, *Sectarian Violence in Pakistan: 1989 – 2015*, 25 October 2015, <http://www.satp.org/satporgtp/countries/pakistan/database/sect-killing.htm> 参照。以下も参照: 「これらの攻撃が行われた地理的な位置も重要であり、パキスタンにおける反シーア派攻撃が、ここ数か月の間に、伝統的に宗派間暴力の温床となってきたカラチ (シンド州) やクエッタ (バロチスタン州) に留まらず、これまで宗派間暴力がそれほど見られなかったハイバル・パフトゥンハー州 (たとえばペシャワル、ハング)、パンジヤブ州 (たとえばイスラマバードおよびラウルピンディ)、FATA (たとえばクラーラ管区) のようなさまざまな地域に広がってきたことを示している。」Jamestown Foundation, *Growing Islamic State Influence in Pakistan Fuels Sectarian Violence*, 26 June 2015, <http://www.refworld.org/docid/559d00ea4.html>.

³⁹³ CERD, *Concluding Observations on the Combined Twenty-First to Twenty-Third Periodic Reports of Pakistan*, 3 October 2016, http://tbinternet.ohchr.org/_layouts/treatybodyexternal/Download.aspx?symbolno=CERD/C/PAK/CO/21-23&Lang=En, para. 15. 「反シーア派の落書きはクエッタで一般的に見られる。」United States Department of State, *2015 Country Reports on Human Rights Practices – Pakistan*, 13 April 2016, <http://www.refworld.org/docid/57161227c.html>; Jinnah Institute, *State of Religious Freedom in Pakistan*, January 2016, <http://jinnah-institute.org/wp-content/uploads/2016/01/Minority-Report-2016.pdf>, pp. 51-52. 「シーア派コミュニティに対する憎悪も、アフマディー・コミュニティに対するものと同様に、印刷物の配布や公然たる嫌がらせを通じてさらに拡散・強化されており、これらのコミュニティに対する攻撃の引き金となっている。」GHRD, *Pakistan: Annual Human Rights Report 2014*, 12 May 2015, <http://www.ghrd.org/what-we-do/reports/human-rights-reports/report/news/detail/News/2014-human-rights-report-pakistan/>, p. 14. 反シーア派キャンペーンは、モスク、学校、公共の場所で行われてきたほか、ソーシャルメディアでもますます行われるようになってきていると報告される。フェイスブックなどのソーシャルメディアも、ヘイトスピーチおよび暴力の扇動を広めるためのプラットフォームになってきたという。過激派集団の中には、シーア派教徒に対する暴力的キャンペーンを特集した自前のサイトやプロフィールページを持っているところもあるとされる。MRG, *'Everything Has Shattered' – Rising Levels of Violence against Shi'ite in Pakistan*, 11 June 2014, <http://www.refworld.org/docid/53c63d930.html>, p. 3.

³⁹⁴ 「シーア派教徒への持続的な嫌がらせは、1年を通じて続けられたが、それにはチョークによる壁への落書きや、シーア派に異端者というレッテルを貼ってその殺害を呼びかける聖職者による痛烈な非難も含まれる。」HRCP,

えつけてシーア派教徒に避難を余儀なくさせる手法を用いてきた³⁹⁵。たとえば、2014年4月にハイバル・パフトゥンハー州で配布されたと報じられる、ラシュカレ・イスラムによるものとされるパンフレットは、シーア派教徒が10日以内に同地域から立ち退くことを要求し、この警告に従わなければ深刻な結果が生じると脅迫していた³⁹⁶。

以上のことを踏まえ、UNHCRは、シーア派コミュニティの構成員は、ケースの個別の事情によっては、その宗教、民族、(帰属された)政治的意見および/または他の関連する根拠を理由として、難民としての国際保護を必要とする可能性がある³⁹⁷。

State of Human Rights in 2013, March 2014, <http://www.hrcp-web.org/hrcpweb/report14/AR2013.pdf>, p. 87. LeJが2011年に発表し、クエッタで配布されたとされる公開書簡には次のように書かれていた。「シーア派教徒は全員殺害に値する。我々はパキスタンから不浄な者を取り除くであろう。パキスタンとは清浄な地を意味するのであり、シーア派教徒はこの国に住む権利を有しない。我々の手元には、シーア派教徒は異端者であると宣言する、尊敬すべき学者の命令書と署名がある。我々の戦士がアフガニスタンのシーア派ハザラ民族に対するジハードで成功を収めてきたのと同じように、パキスタンにおける我々の使命も、パキスタンのあらゆる都市およびあらゆる村から、この不浄な宗派とその信者を余すところなく消滅させることである。これまでと同様、我々がパキスタンで、そして特にクエッタにおいてハザラ民族を相手に成功裡に展開しているジハードは継続中であり、今後も続くであろう。我々はパキスタンをシーア派ハザラ民族の墓所とするし、彼らの家々は爆弾や自爆犯によって破壊されるであろう。我々に安息が訪れるのは、この清浄な地に真のイスラムの御旗を掲げることができた時のみである。シーア派ハザラ民族に対するジハードはいまや我々の義務なのである。」Asia Times, *Blood Flows Freely In Pakistan*, 5 October 2011, http://www.atimes.com/atimes/South_Asia/MJ05Df01.html.

³⁹⁵ 「メディアの報道が示すところでは、宗派的少数派、特にバロチスタン州のハザラ民族コミュニティに属する家族の一部は、より安全だと考えるパキスタンの大都市への移動を続けた。」HRCP, *State of Human Rights 2015: Freedom of Thought, Conscience and Religion*, March 2016, <http://hrcp-web.org/hrcpweb/wp-content/uploads/2016/04/freedom-of-thought.pdf>, pp. 12-13. また、The Diplomat, *Early Warning Signs of Shia Genocide in Pakistan*, 2 May 2014, <http://thediplomat.com/2014/05/early-warning-signs-of-shia-genocide-in-pakistan/> も参照。

³⁹⁶ MRG, *State of the World's Minorities and Indigenous Peoples 2015 – Pakistan*, 2 July 2015, <http://www.refworld.org/docid/55a4fa94.html>; GHRD, *Pakistan: Annual Human Rights Report 2014*, 12 May 2015, <http://www.ghrd.org/what-we-do/reports/report/news/detail/News/2014-human-rights-report-pakistan/>, p. 14.

³⁹⁷ 宗教を理由とする庇護申請についてのさらに詳しいガイダンスは、UNHCR, *Guidelines on International Protection No. 6: Religion-Based Refugee Claims under Article 1A(2) of the 1951 Convention and/or the 1967 Protocol Relating to the Status of Refugees*, HCR/GIP/04/06, 28 April 2004, <http://www.refworld.org/docid/4090f9794.html>, を参照。